

会議の経過	
開会年月日時刻	令和 7 年 6 月 2 7 日（金） 午後 3 時 0 0 分
閉会年月日時刻	令和 7 年 6 月 2 7 日（金） 午後 3 時 4 8 分
会議の場所	向井千秋記念子ども科学館 会議室
会議次第	
1. 開会 2. 会議録署名委員の指名 3. 前回会議録の承認 4. 教育長事務報告 5. 議事 議案第 3 6 号 館林市社会教育委員の委嘱について 議案第 3 7 号 館林市青少年センター運営協議会委員の委嘱について 議案第 3 8 号 館林市立図書館協議会委員の委嘱について 議案第 3 9 号 館林市学校給食運営委員会委員の委嘱について 6. その他 7. 閉会	

会議の経過		
出席委員	第1番 第2番 第3番 第4番 第5番	栗原昇 井上美智子 堀口哲哉 中村美江子 木戸浩之
欠席委員	第1番 第2番 第3番 第4番 第5番	
提案説明のため 出席した者	教育長 教育次長 教育総務課長兼学校給食センター所長 生涯学習課長 参事兼学校教育課長 文化振興課長 スポーツ振興課長 向井千秋記念子ども科学館長 図書館長 総括係長 書記	中村美江子 戸叶俊文 木村和好 森田秀利 平井智久 中村豊 田部井修 田中洋子 飯塚昌生 岩瀬美花里 横山瑠璃子

会議の経過	
教育長	<p>それでは、定刻となりましたので、館林市教育委員会定例会を開会いたします。 (午後 3 時 0 0 分)</p> <p>本日の日程は別紙のとおりです。</p> <p>次に、日程第 2 会議録署名委員を指名します。</p> <p>今回の署名委員は 3 番 堀口委員、5 番 木戸委員を指名いたします。</p> <p>次に、日程第 3 前回会議録の承認については、後日読んでいただき承認するものとしてよろしいでしょうか。</p> <p>(委員から「異議なし」の声あり)</p>
教育長	<p>異議ないものと認め、そのようにいたします。</p> <p>次に、日程第 4 教育長事務報告をいたします。</p> <p>一般事項(1) 館林市議会令和 7 年第 2 回定例会が、6 月 6 日から 6 月 19 日まで行われました。一般質問では、9 名の議員が質問を行いました。教育委員会関係では 4 名の議員から質問を受け、飯島議員、田辺議員については私から、岩上議員については教育次長から、斉藤議員については私と教育次長から答弁いたしました。まず、飯島議員からは「非認知能力向上と地域の関わり方について」の質問を受け、本市における非認知教育の実績や、教育 D X 化及び小規模特認校、そして今後の地域と学校が連携した協働活動に対する考えについて、答弁いたしました。次に、岩上議員からは『健康づくり応援マイレージ事業』の現状と今後の取組について」の質問を受け、事業の概要や実施状況、周知方法等について、答弁いたしました。次に、田辺議員からは「不登校・引きこもりの現状と解決のための取組について」の質問を受け、不登校児童生徒の現状と、児童生徒や家庭に対する取組のほか、今後も関係機関と連携して支援体制の充実を図る旨、答弁いたしました。最後、斉藤議員からは「子どもを取り巻く環境と対応について」の質問を受け、公共施設等総合管理計画や学校規模・配置の適正化、学校プールに関して、子どもを取り巻く環境の変化とそれらに対する取組、そして今後の方針について答弁いたしました。</p> <p>私からの報告は、以上でございます。</p> <p>続いて、教育委員会各課の処理事務報告ですが、議案書に記載されている事柄について補足説明等必要なものがありましたら、説明をお願いします。何かございますか。</p> <p>(事務局から「なし」の声あり)</p>
教育長	<p>それでは今回の事務報告につきまして、質疑がありましたらお願いしたいと思います。</p>

会議の経過	
堀口委員	はい、教育長。
教育長	はい、堀口委員。
堀口委員	6 ページ、分福公民館で5月29日に分福シニア学習塾「フレイルに負けない自分に合った健康づくりについて」という講演があったようですが、こちらの内容についてお聞かせいただければと思います。
生涯学習課長	はい、教育長。
教育長	はい、生涯学習課長。
生涯学習課長	こちらにつきましては、高齢者あんしん相談センター新橋より講師の方をお招きしまして、座学と体操を行ったフレイル予防について学んだものです。以上です。
堀口委員	ありがとうございました。
教育長	そのほか、いかがでしょうか。
木戸委員	はい、教育長。
教育長	はい、木戸委員。
木戸委員	17ページの7月行事について、7月5日と31日に里沼スタッフ養成講座がありますが、何人程度見込んでいらっしゃるのかということと、今後継続するのかどうかを教えてください。
文化振興課長	はい、教育長。
教育長	はい、文化振興課長。
文化振興課長	最初にお詫び申し上げなければならないのですが、正式名称は里沼ヨシ工作スタッフ養成講座で、ヨシ工作というのが抜けておりました。里沼スタッフと聞くと何だろうと疑問が生じるかと思いますが、工作教室のスタッフ養成講座のことを指してございます。この工作は茂林寺沼のヨシを使った灯籠、ヨシ灯りといいますが、この工作教室が非常に人気でして、公民館や小中学校で昨年度は10回・300人近くの方に参加していただきました。この講座を運営できるスタッフを養成するということで、昨年より公民館の職員やNPO法人の方等にご参加いただいて、5回シリーズで指導者としてのスキルを身に付けていただいております。今後は、この講座の卒業生の方々に工作教室を運営いただけるような仕掛けを検討してみたいと思います。大体10人程度の参加を見込んでございます。
木戸委員	ありがとうございました。
教育長	そのほか、いかがでしょうか。
井上委員	はい、教育長。
教育長	はい、井上委員。
井上委員	同じく17ページにある彫刻教室の内容について教えてください。

会議の経過	
文化振興課長	はい、教育長。
教育長	はい、文化振興課長。
文化振興課長	こちらは藤野天光の功績を多くの方に知っていただこうと、毎年夏休みの恒例事業になっております。講師は藤野天光最後のお弟子さんといわれております彫刻家の阿部光住さんと、そのお弟子さんである大串明美さんをお願いしまして、5回シリーズで1つの作品を作り上げるという講座になっております。小学生から大人の方まで12名の方に申し込んでいただいているのですが、夏休みの宿題に最適ということもございまして、キャンセル待ちが出るほど非常に人気があるものです。このほか、文化振興課では藤野天光の顕彰事業ということで、彫刻の小径の作品を専門家の方と磨き上げる彫刻講座や作品の見学会などを毎年実施して、彫刻のまちとして藤野天光を顕彰する事業を展開しております。
井上委員	ありがとうございます。
教育長	そのほか、いかがでしょうか。
栗原委員	はい、教育長。
教育長	はい、栗原委員。
栗原委員	9ページの青少年センター運営状況報告ですが、活動実績に現場注意A、現場注意B、通告・継続補導等とあります。内容を見ると、現場注意Aはあいさつの声かけ、そして現場注意Bは法令・条例違反行為ということで、現場注意Aが声かけという案件にしては少々表現がきついかと感じました。ほかの言い方に変えることができればと思ったのですが、いかがでしょうか。
生涯学習課長	はい、教育長。
教育長	はい、生涯学習課長。
生涯学習課長	こちらにつきましては、県補導員会の報告項目に則って表記させていただいております。ご指摘のとおり、確かにあいさつの声かけが「現場注意」というのはかなりきついイメージがあるかもしれませんが、県内の統一表記となっておりますのでご理解いただければと思います。以上です。
栗原委員	わかりました。ありがとうございました。
教育長	そのほか、いかがでしょうか。
井上委員	はい、教育長。
教育長	はい、井上委員。
井上委員	同じく9ページですが、現場注意Bの法令や条例に違反する行為とは具体的にどのような行為でしょうか。館林市にも条例があるのでしょうか。
生涯学習課長	はい、教育長。

会議の経過	
教育長 生涯学習課長	はい、生涯学習課長。 こちらにつきましては主に道路交通法違反的なものが多く、例えば無灯火や2人乗り、最近はほとんどありませんが、未成年の喫煙、そういったもので該当があった場合に注意を行うということになっております。
井上委員	ありがとうございます。
教育長	そのほか、いかがでしょうか。
栗原委員	はい、教育長。
教育長	はい、栗原委員。
栗原委員	13ページ、校長会議のワークショップに教頭の人材育成というものがありますが、具体的にはどのようなことをして、どのようなことを目指しているのか伺えればと思います。
学校教育課長	はい、教育長。
教育長	はい、学校教育課長。
学校教育課長	まず取組ですが、教育長の発案で5月の校長会議から開催しました。会議最後の約15分間、事前に教育長から各校長宛にメールで伝えたテーマについて行います。初回のテーマは教頭の人材育成ということで、校長を3名、4名で1つのグループとして、5つに分かれて協議しました。各グループに指導主事を記録・発表者として配置して協議したのですが、今回は校長の仕事についてをテーマに話し合う予定です。目的としまして、これまでの校長会議は一方的に説明を受けることが多かったのですが、今後は校長先生方からも考えを発表してもらうというような能動的な会議への転換、校長先生の職の成長、喫緊の教育課題の解消に向けて役立てていけたらと考えております。日々の校長先生方の考えや取組について、話し合いを通して自分自身を振り返るとともに、校長としての在り方を見直して自身の職の成長に生かしてほしいというところもあります。ワークショップ後には市教委から各グループの内容を取りまとめて、校長先生方にフィードバックしております。そのような取組をして非常に盛んに協議しております。以上です。
栗原委員	例えば、教頭の人材育成というテーマではどのようなことが協議されるのでしょうか。
学校教育課長	ただ指示を受けているだけではなく、自分の考えを持って校長の方に相談に来てほしいとか、生徒指導や保護者対応という点ではまずは教頭先生が傾聴するような形で教職員と一緒に関わっていくとか、全て教頭先生に丸投げではなくハウレンソウを心がけるということで、管理職で連絡を密にして校長の考えを教頭先生に伝えながらコミュニケーションを図ってい

会議の経過	
栗原委員 教育長 堀口委員 教育長 堀口委員	<p>く、そのような話題が出ておりました。また、教頭先生自身にも授業を見る参観能力を付けていくというところでは、校長と一緒にその力を付けていくという話も出ておりました。</p> <p>ありがとうございました。</p> <p>そのほか、いかがでしょうか。</p> <p>はい、教育長。</p> <p>はい、堀口委員。</p> <p>1 2 ページの班別協議というところに、部活動の地域連携・地域展開に向けて自身が所属する団体でできることという協議がありますが、こちらの協議内容を教えていただければと思います。</p>
学校教育課長 教育長 学校教育課長	<p>はい、教育長。</p> <p>はい、学校教育課長。</p> <p>こちらは4つの班に分かれて協議を行いました。1つ目のグループは、主に吹奏楽部に関する協議でした。移動手段や楽器の運搬等に課題があることや、保護者の協力も必要だというような話題になりました。2つ目は、中体連やスポーツ協会等の運動関係の協議が行われました。指導者や活動場所の確保、協力可能な団体の発掘等についての話題になりました。3つ目は、主に運動競技の中で展開が可能な種目は何かというところで、個人種目の方が地域移行しやすい傾向があるのではないかと、中体連にないような競技にも目を向けていく必要があるのではないかとといった話題がありました。最後、4つ目のグループでは、文化・健康・生涯学習など多様なアプローチについて、周知活動の工夫や関係する諸団体との連携が必要だという話題になりました。以上です。</p>
堀口委員 教育長 井上委員 教育長 井上委員	<p>ありがとうございました。</p> <p>そのほか、いかがでしょうか。</p> <p>はい、教育長。</p> <p>はい、井上委員。</p> <p>1 3 ページにSOSの出し方教育についてとありますが、具体的な内容を教えてください。</p>
学校教育課長 教育長 学校教育課長	<p>はい、教育長。</p> <p>はい、学校教育課長。</p> <p>このことは、夏休みに入る前に全学校、全学級で指導しているところです。内容につきましては、小学校低・中・高学年、そして中学校の4種類のSOSの出し方教育について、学習指導の例を各学校に示しております。例えば、小学校では心のモヤモヤの解決方法について話し合い、3つの相談</p>

会議の経過	
	<p>の仕方について学びます。どんなことがあったのか、どう思うのか、どうしたいのかを相談すると良い、ということを指導しております。中学校では自分を大切にしようというテーマで、辛い気持ちの対処法について自分でできること、逆に友達にしてあげられることについて話し合っております。SOSの出し方と受け止め方について話し合っ、決して1人では悩まずに相談することが大切だということを、相談機関の紹介を含めながら指導しております。以上です。</p>
井上委員	ありがとうございます。
教育長	そのほか、いかがでしょうか。
木戸委員	はい、教育長。
教育長	はい、木戸委員。
木戸委員	18ページの後援等に関する事で、7月1日のコンサートの行事内容と申請者について、10月26日の行事内容について教えていただきたいと思います。
文化振興課長	はい、教育長。
教育長	はい、文化振興課長。
文化振興課長	<p>まず、7月の「アレハンドロ・ベラコンサート」でございますが、こちらはアレハンドロ・ベラさんというメキシコ出身のピアニストの方のピアノコンサートで、昨年度も芸術ホールで同じコンサートを開催していただきました。非常にレベルの高いコンサートになっております。古屋知恵さんという地元出身のソプラノ歌手の方がいらっしゃるのですが、その方も出演され、ベラさんのピアノに合わせて歌声を披露する予定になっております。会場はロートルメゾン西ノ洞になっておりますが、館林市の文化・芸術振興に非常に寄与する事業であると判断しまして、後援させていただきます。また、10月の「受け継がれる群馬の獅子舞」は群馬県教育文化事業団が主催するもので、伝統芸能の保存・継承、団体間の交流、後継者の育成を目的に毎年開催されております。今年は東毛地区5エリアが会場ということで大泉町の文化むらが会場になっているのですが、専門家の講演をいただいた後に、4団体が獅子舞などの演舞を披露する内容になっております。館林市からは上三林のささら保存会が出演予定です。以上です。</p>
木戸委員	ありがとうございました。
教育長	そのほか、いかがでしょうか。
栗原委員	はい、教育長。
教育長	はい、栗原委員。
栗原委員	25ページの公園競技施設利用状況について、毎月報告がありますが、施

会議の経過	
	<p>設料が発生するところとゼロのところがあります。何か基準などがあれば教えていただければと思います。</p>
スポーツ振興課長	はい、教育長。
教育長	はい、スポーツ振興課長。
スポーツ振興課長	<p>まず、無料の場合でございますが、アリーナ剣道場・柔道場などの使用におきましては小中学生が無料となります。また、高校生が部活動で使用する場合につきましても無料となります。続きまして、有料の場合でございますが、高校生が部活動以外で使用する場合と、一般の方が使用される場合は有料となります。定期利用団体といわれる団体、例えば毎週月曜日の利用を年間通して行っている団体などを指しますが、この定期利用団体が利用する場合は施設内使用料が半額となります。この料金体系は館林市内の方と両毛広域都市圏といわれる邑楽郡内の各町、太田市、桐生市、みどり市、足利市、佐野市の方々が使用する場合の料金となります。両毛広域都市圏以外の、例えば埼玉県や東京都にお住まいの方が使用される場合は倍額の料金となります。以上でございます。</p>
栗原委員	ありがとうございました。
教育長	そのほか、いかがでしょうか。
堀口委員	はい、教育長。
教育長	はい、堀口委員。
堀口委員	13ページ、7月31日に英語村イベントがありますが、今年はどのようなイベントになるのか教えてください。
学校教育課長	はい、教育長。
教育長	はい、学校教育課長。
学校教育課長	<p>こちらは、小学生低学年が3回、高学年が2回、中学生が1回の実施予定です。小学生では「世界の遊びEXPO2025」ということで、いろいろな国の文化の紹介やアクティビティの体験、英語での買い物体験など、ブースを巡り、異文化に触れながら英語でのやり取りを楽しむことを予定しております。中学生では「サマーホームステイアドベンチャー」ということで、日本からのお土産選びやホストファミリーとのお喋り、そして免税店での買い物体験など、日本にいながらホームステイを体験できる、そのような取組を考えております。以上です。</p>
堀口委員	ありがとうございます。
教育長	そのほか、いかがでしょうか。
栗原委員	はい、教育長。
教育長	はい、栗原委員。

会議の経過	
栗原委員	3 4 ページ、図書館の在宅高齢者等配本サービスの仕組みを教えていただければと思います。また、そのサービスの提供は職員が担うのでしょうか。
図書館長	はい、教育長。
教育長	はい、図書館長。
図書館長	在宅高齢者等配本サービスにつきましては、自力での来館が困難な方のために、図書やDVD・CD等の資料を自宅まで配本いたしまして、返却本も対象とする事業でございます。対象者は、館林市在住の65歳以上の高齢者で自力で図書館に来館できない方、在宅の身体障がい者の方で同じく図書館に来館されない方などが対象となります。毎月第2・第4水曜日に貸出し及び回収を行っておりまして、本の回収につきましては職員1名と図書館ボランティア1名の合計2名で対応している状況でございます。
栗原委員	この本やCDを借りたいというリストのようなものが届くのですか。
図書館長	その方の好み等もございますので、伺った時に借りたい本の希望と合わせてご提案をさせていただいてお貸ししているのが現状です。
栗原委員	わかりました。ありがとうございます。
教育長	そのほか、いかがでしょうか。
木戸委員	はい、教育長。
教育長	はい、木戸委員。
木戸委員	20ページ、資料館の資料寄贈件数に片桐家古文書19件とありますが、その詳細について教えてください。
文化振興課長	はい、教育長。
教育長	はい、文化振興課長。
文化振興課長	館林藩士の片桐弓次郎が残した文書を中心とした19点を、ご子孫の方から寄贈いただきました。片桐弓次郎は剣術に長けた藩士だったらしく、安政の時代、幕末の頃に生きた方なのですが、安政の時代には徳川家の師範役だった男谷信友という剣術家がおりまして、片桐氏はその内弟子だったという文書も残っております。ほかにも剣術に関する資料が大変多く、今回の寄贈の中でそういったものも改めて研究対象となると思われます。館林藩に関わる貴重な資料ですので、第一資料館で定期的に行っている新収蔵資料展という展示の中で今後改めて披露していきたいと思っております。以上です。
木戸委員	ありがとうございます。
教育長	そのほか、いかがでしょうか。
堀口委員	はい、教育長。
教育長	はい、堀口委員。

会議の経過	
堀口委員	21ページの7月行事、7月30日にスポーツ医科学講演会という事業がありますが、こちらの内容を教えてください。
スポーツ振興課長	はい、教育長。
教育長	はい、スポーツ振興課長。
スポーツ振興課長	こちらの演題は、少年スポーツの年代別トレーニング方法と怪我・熱中症の予防となっております。内容といたしましては、幼年、小学生、中学生それぞれの年代に応じたトレーニング方法や指導方法についてのレクチャー、怪我や熱中症の予防法に関してご講義をいただく予定でございます。講師の先生は高崎商科大学特任教授の方です。内容が少年スポーツに関することから、スポーツ少年団各単位団へ周知するとともに、市スポーツ協会の各加盟団体、スポーツ推進委員等に周知を図る予定でございます。また、市広報や市ホームページなどでも周知する予定でございます。以上です。
堀口委員	ありがとうございました。
教育長	そのほか、いかがでしょうか。
栗原委員	はい、教育長。
教育長	はい、栗原委員。
栗原委員	38ページの献立表ですが、6月初旬からとても暑い日が続いています。食中毒等が心配な状況もありますが、何か給食センターの方で食中毒等に対して配慮していることがあれば教えていただければと思います。
学校給食センター所長	はい、教育長。
教育長	はい、学校給食センター所長。
学校給食センター所長	学校給食センターでは、常日頃行っております。具体的には、例えば調理用衣服などを清潔にする、手洗い、消毒、それはもう徹底してやっております。また、食材を調理後には中心部の温度を必ず測っております。生の部分がないように確認するなど、そういったものがあります。その上で配缶して学校には2時間以内に届けておりますので、温度管理・衛生管理は常日頃から徹底しております。以上でございます。
栗原委員	わかりました。ありがとうございます。
教育長	そのほか、いかがでしょうか。
木戸委員	はい、教育長。
教育長	はい、木戸委員。
木戸委員	25ページ、ダノン城沼アリーナで例年より4月や5月に剣道の利用が多くなっておりますが、何か要因があるのでしょうか。
スポーツ振興課長	はい、教育長。

会議の経過	
教育長 スポーツ振興課長	<p>はい、スポーツ振興課長。</p> <p>要因でございますが、ダノン城沼アリーナ空調設備等改修工事が令和5年8月から令和6年の6月まで行われました。その間、2階アリーナ部分につきましては工事のためアリーナ全面が使用不可となり、期間中は各種大会などを開催することができませんでした。工事が完了した昨年8月以降は通常開館しており、各種大会が行われている状況でございます。今年度につきましては、工事も完了していることから4月6日に小中学生剣道の錬成大会、4月29日には小中学生の剣道大会が開催されました。5月25日には館林市近県少年剣道大会が開催されたため、その人数が昨年度に比べて相当数多くなっているものであると考えております。以上でございます。</p>
木戸委員 スポーツ振興課長	<p>例年どおりということですか。</p> <p>昨年度が使えなかったためゼロだったのですが、今年は通常どおり貸しているということで、従来どおりに戻ったという形になっております。</p>
木戸委員	わかりました。ありがとうございます。
教育長	そのほか、いかがでしょうか。
栗原委員	はい、教育長。
教育長	はい、栗原委員。
栗原委員	33ページの図書館事業に関することで、「親子で学ぼう！！ワクワク★音読教室」というものがありますが、読み聞かせとは異なるのでしょうか。
図書館長	はい、教育長。
教育長	はい、図書館長。
図書館長	<p>こちらは夏休み行事の一つといたしまして、子どもを対象とした音読教室を7月27日に開催するものです。対象につきましては、小学校1年生から4年生の親子15組を予定しております。この音読事業につきましては、子どもに声を出して本を読んでもらうことにより、子どもの読む力を育てる、音読に対する自信を付けてもらうことを目的としております。一方、読み聞かせの事業につきましては、ボランティアグループに講師を務めていただくなどして幼児や児童を対象に絵本や紙芝居を読み上げ、聴いていただくものです。読書への動機づけを図る目的として、毎週土曜日に定期開催しております。したがって、音読教室と読み聞かせの違いにつきましては、音読教室は自分で声を出して本を読んでもらうもので、読み聞かせは講師が本を読み上げるもののご理解いただければと思います。以上です。</p>
栗原委員	これからも定期的・継続的に開催していこうと考えているのでしょうか。

会議の経過	
図書館長	今回は夏休み事業ということで行いまして、時期はずれるかもしれませんが、毎年音読教室は続けていこうと考えております。
栗原委員	ありがとうございました。
教育長	そのほか、いかがでしょうか。
木戸委員	はい、教育長。
教育長	はい、木戸委員。
木戸委員	28ページ、5月17日に科学クラブ里沼コース開講式の人員が9名とありますが、昨年度は15名ほどいらっしやったと思います。ここ数年の会員の方の推移がわかれば教えていただければと思います。
向井千秋記念子ども科学館長	はい、教育長。
教育長	はい、向井千秋記念子ども科学館長。
向井千秋記念子ども科学館長	お答えいたします。こちらの事業がスタートしたのが令和3年度でした。その時は定員18名で募集しまして、実際18名が申込みされております。そして、令和4年度も18名いらっしやいました。令和5年度に16名、令和6年度は15名で、今年度は9名と書かれておりますが、こちらは開講式に出席した人数で、実際は1名欠席された方がおりましたので、10名になります。受講生の数はスタートした当初から考えますと、減少傾向にあるといえます。今年度の受講生10名のうち、半分の5名はリピーターです。今までもリピーターが多いことが特徴となっております。その分、新規の申込みが伸びていないことが数字から読み取れますが、要因を分析しましたところ、小学校全校で総合的な学習の時間を中心に活発に里沼学習が行われておりまして、それが定着しているためと見ております。また、お子さんも時間的な制限がある中で習い事や家族のイベントなどもあり、休日に1日こちらに参加するのが少し負担になっているのではと考えております。アンケートを取りますと、受講生の9割が「館林市の里沼について興味が湧いてきた」「身近に感じる事ができた」というように高評価を得ております。先ほども申し上げたような理由から受講生という形では減っておりますが、例えば中学生で受講した方が、その後高校生になって今度はボランティアで関わってくれたり、人数としては減っておりますが、事業効果としては一定の評価を付けているところです。今後につきましては、例えば時間帯や回数、既にほかの学びの機会が実際に定着していることなどを鑑みて、ちょうど今年で5回目ということで一定の節目の年でもありますので、事業の振り返り、検証を行いたいと考えております。以上です。
木戸委員	少々寂しいかなと思いましたが、質問させていただきました。おっしゃ

会議の経過	
	<p>ったようにその事業そのものを検証して、継続するのか、継続するのであれば周知方法も含めて見直していただいて、定員に達するような事業にしていただければありがたいと思います。</p> <p>そのほか、いかがでしょうか。</p> <p>はい、教育長。</p> <p>はい、木戸委員。</p> <p>献立表の中に「歯と口の健康習慣」とありますが、メニューに書いてあるということは何か特別なメニューになっているのか教えていただければと思います。</p> <p>はい、教育長。</p> <p>はい、学校給食センター所長。</p> <p>学校給食センター所長 特段特別というものではないのですが、歯と口ですので、例えばカルシウムが多い食材や歯ごたえのある食材を多用しているという形で作っております。以上です。</p> <p>ありがとうございます。</p> <p>そのほか、いかがでしょうか。</p> <p>はい、教育長。</p> <p>はい、井上委員。</p> <p>井上委員 20ページに共通パスポート利用状況とありますが、この共通パスポートというのはどういったものでしょうか。</p> <p>はい、教育長。</p> <p>はい、文化振興課長。</p> <p>文化振興課長 こちらは向井千秋記念子ども科学館、田山花袋記念文学館、それとつつじ映像学習館、3館の共通パスポートになります。通常、個別に行くと1,050円かかるらしいのですが、このパスポートを購入していただくと700円になって350円お得になるということで、そういったものを数年前にスタートさせております。なかなかうちの文学館で購入してほかに行く方はあまりいないのですが、逆に映像学習館や科学館で購入して、その延長でせっかくパスポートもあるから文学館に行ってみよう、というような方が文学館については非常に多いです。それぞれの館に応じていろいろなお客様の特徴があるかと思いますが、そのような傾向となっております。以上です。</p> <p>井上委員 ありがとうございます。</p> <p>教育長 そのほか、いかがでしょうか。</p> <p>(委員から「なし」の声あり)</p>

会議の経過	
教育長	ないようですので、事務報告は記載のとおり承認するものとしてよろしいでしょうか。
	(委員から「異議なし」の声あり)
教育長	異議なしと認め、記載のとおり承認するものいたします。
	次に、日程第5 議事に入ります。
	議案第36号 館林市社会教育委員の委嘱についてを議題といたします。
	このことについて説明をお願いします。
生涯学習課長	(別紙資料に基づき説明)
	提案理由等： 館林市社会教育委員の任期は2年であり、令和8年9月30日までであるが、所属団体の役員改選等に伴い、後任者に委嘱しようとするものである。
教育長	ありがとうございました。ただいまの説明について、質疑等がありましたらお願いします。
	(委員から「なし」の声あり)
教育長	それではお諮りいたします。本案につきましては原案のとおり決定するものとしてよろしいでしょうか。
	(委員から「異議なし」の声あり)
教育長	異議なしと認め、本案は原案のとおり決定いたします。
	次に、議案第37号 館林市青少年センター運営協議会委員の委嘱についてを議題といたします。このことについて説明をお願いします。
生涯学習課長	(別紙資料に基づき説明)
	提案理由等： 館林市青少年センター運営協議会委員の任期は2年であり、令和7年3月31日をもって任期満了となったため、新たに委員を委嘱しようとするものである。
教育長	ありがとうございました。ただいまの説明について、質疑等がありましたらお願いします。
栗原委員	はい、教育長。
教育長	はい、栗原委員。
栗原委員	メンバー等に異論はありませんが、今回修正版をいただいたことに関して、なぜそのようなことが起きてしまったのか疑問に思いまして、その理由を教えてくださいと思います。
生涯学習課長	はい、教育長。
教育長	はい、生涯学習課長。
生涯学習課長	決裁時は合っていたのですが、青少年センターから教育総務課の方に送ったデータが間違っておりました。決裁で合っていたため間違っているとい

会議の経過	
	う認識がなく、議案書が配付されて確認したら違うものになっていたものですから、確認ミスでありました。青少年センターと行き違いが生じてしまい、こういったミスにつながってしまいました。以後、気を付けさせていただきます。大変申し訳ございませんでした。
栗原委員	わかりました。
教育長	そのほかにございますか。
	(委員から「なし」の声あり)
教育長	それではお諮りいたします。本案につきましては原案のとおり決定するものとしてよろしいでしょうか。
	(委員から「異議なし」の声あり)
教育長	異議なしと認め、本案は原案のとおり決定いたします。
	次に、議案第38号 館林市立図書館協議会委員の委嘱についてを議題といたします。このことについて説明をお願いします。
図書館長	(別紙資料に基づき説明)
	提案理由等： 館林市立図書館協議会委員の任期は2年であり、令和8年9月30日までであるが、前任者の辞退に伴い、後任者に委嘱しようとするものである。
教育長	ありがとうございました。ただいまの説明について、質疑等がありましたらお願いします。
	(委員から「なし」の声あり)
教育長	それではお諮りいたします。本案につきましては原案のとおり決定するものとしてよろしいでしょうか。
	(委員から「異議なし」の声あり)
教育長	異議なしと認め、本案は原案のとおり決定いたします。
	次に、議案第39号 館林市学校給食運営委員会委員の委嘱についてを議題といたします。このことについて説明をお願いします。
学校給食センター所長	(別紙資料に基づき説明)
	提案理由等： 館林市学校給食運営委員会委員の任期は1年であり、令和7年3月31日をもって任期満了となったため、新たに委員を委嘱しようとするものである。
教育長	ありがとうございました。ただいまの説明について、質疑等がありましたらお願いします。
	(委員から「なし」の声あり)
教育長	それではお諮りいたします。本案につきましては原案のとおり決定するものとしてよろしいでしょうか。

会議の経過	
教育長	(委員から「異議なし」の声あり) 異議なしと認め、本案は原案のとおり決定いたします。 次に、日程第6 その他で何かございますか。
図書館長	はい、教育長。
教育長	はい、図書館長。
図書館長	皆さんのお手元にチラシをお配りさせていただきました。読書感想文の書き方講座を7月26日に開催いたします。講師、内容、対象者については記載のとおりとなります。また、8月5日(火)には令和7年度学校図書館関係者研修会を開催いたします。市内各学校の学校司書が対象となります。お知らせにつきましては、以上となります。
教育長	ありがとうございました。このことに関する質疑を含め、そのほかにございますか。
教育長	(委員等から「なし」の声あり) ないようですので、以上で本日の全日程を終了します。 これにて教育委員会を閉会します。(午後3時48分)